※令和４年度以降入学生用

学校番号	3036

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新詳世界史探究（帝国書院）						
副教材等	「最新世界史図説タペストリー 二十一訂版」　（帝国書院） 「ウィニングコンパス　世界史の整理と演習２０２３」　（東京法令出版） 「山川　一問一答世界史　第３版」（山川出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史的事象に「なぜ」の視点を持とう。
・世界史を大きな枠組みで捉え、各地域を比較しよう
・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の世界や日本の在り方を考えよう。

２　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
（２）世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して　多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想を効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
（３）世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解している。 諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、問いを表現したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。 考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。 国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	世界史へのまなざし	・地球環境からみる人類の歴史 ・日常生活から見る世界の歴史	a:人類が地球環境に適応しながら文化や文明を生み出していったことを理解している。 b:家族形態や感染症など、日常生活と歴史の関係について表現している。 c:身近な環境と歴史の関係を主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論 ・発表等	授業内課題 提出課題 授業内討論 ・発表等 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	諸地域の歴史的特質の形成	・古代文明の歴史的特質 ・東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質 ・南アジアと東南アジアの歴史的特質 ・西アジアと地中海周辺の歴史的特質	a:アジア・ヨーロッパ・アフリカなど各地域の歴史的特質とその形成を理解すると共に、諸資料から各地域の歴史的特質に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。 b: アジア・ヨーロッパ・アフリカなど各地域の歴史的特質とその形成に関連して設定された主題について、相互の関連・結びつき、類似点、相違点や現在とのつながりに着目しつつ、問いを表現したり、概念を用いたりして多角的に考察し説明・議論している。 c: アジア・ヨーロッパ・アフリカなど各地域の歴史的特質とその形成について、大きな枠組みを意識しながら主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論 ・発表等	授業内課題 提出課題 授業内討論 ・発表等 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	諸地域の交流・再編	・ユーラシア大交流圏の成立 ・アジア諸地域の成熟とヨーロッパの進出 ・主権国家体制の成立と交易の拡大	a:ユーラシア規模の交流圏成立、アジア諸地域の成熟、ヨーロッパの進出、主権国家体制の成立について理解すると共に、諸資料から諸地域の交流と再編に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。 b: ユーラシア規模の交流圏成立、アジア諸地域の成熟、ヨーロッパの進出、主権国家体制の成立に関連して設定された主題について、相互の関連、類似点、相違点や現在とのつながりに着目しつつ、問いを表現したり、概念を用いたりして多角的に考察し説明・議論している。 c: ユーラシア規模の交流圏成立、アジア諸地域の成熟、ヨーロッパの進出、主権国家体制の成立について、大きな枠組みを意識しながら主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論 ・発表等	授業内課題 提出課題 授業内討論 ・発表等 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

後期	諸地域の結合・変容	・環大西洋革命・工業文明と国民国家の誕生 ・イギリスの覇権と欧米の国民国家建設 ・世界の一体化の進展とアジアの変容 ・世界の一体化の完成とその影響 ・世界大戦の時代 ・戦後の国際秩序と冷戦	a:環大西洋革命・産業革命・国民国家の成立と展開・欧米の進出とアジアの変容・帝国主義・世界大戦・戦後の国際秩序と冷戦などについて理解すると共に、諸資料から諸地域の変容と結合に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。 b: 環大西洋革命・産業革命・国民国家の成立と展開・欧米の進出とアジアの変容・帝国主義・世界大戦・戦後の国際秩序と冷戦などに関連して設定された主題について、相互の関連、類似点、相違点や現在とのつながりに着目しつつ、問いを表現したり、概念を用いたりして多角的に考察し説明・議論している。 c: 環大西洋革命・産業革命・国民国家の成立と展開・欧米の進出とアジアの変容・帝国主義・世界大戦・戦後の国際秩序と冷戦などについて、大きな枠組みを意識しながら主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論 ・発表等	授業内課題 提出課題 授業内討論 ・発表等 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	地球世界の課題	・冷戦の展開と平和の模索 ・グローバル化する国際経済とその課題 ・情報と科学技術によって結びつく世界 ・地球世界の課題の探究	a:冷戦の展開と平和の模索・グローバル化する国際経済・情報と科学技術およびこれらに関連する地球規模の課題について理解すると共に、諸資料から地球世界の課題に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。 b: 冷戦の展開と平和の模索・グローバル化する国際経済・情報と科学技術およびこれらに関連する地球規模の課題に関連して設定された主題について、相互の関連、類似点、相違点や現在とのつながりに着目しつつ、問いを表現したり、概念を用いたりして多角的に考察し説明・議論している。 c: 冷戦の展開と平和の模索・グローバル化する国際経済・情報と科学技術およびこれらに関連する地球規模の課題について、大きな枠組みを意識しながら主体的に追究しようとしている。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論 ・発表等	授業内課題 提出課題 授業内討論 ・発表等 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度